



祝 第84回メーデー

格差・貧困の是正こそ最優先に!

生活保護費に満たない低所得者を放置しながら、今年8月から生活保護費が削減されようとしています。さらに、失業や貧困の原因を脇に置き「ギャンブル浪費防止」を名目に生活保護費需給者に対する市民による監視が条例化される事態まで起きています。

受給額が減少する生活保護世帯は96%にもおよび、特に子育て世帯の削減幅は、最大で10%にもおよび、子どもの貧困と世代を超えた貧困の連鎖につながりかねません。

削減される約670億円(3年間)のうち「物価の下落」を理由にした削減が580億円も占めていますが、近年、耐久消費財の物価は下がっていますが食費、水光熱費は下がっておらず、安倍政権、日銀の進める物価上昇率2%達成とも矛盾します。

安倍政権、自民党が進めている一部大企業や富裕層を支援する経済政策ではなく、国内総生産(GDP)の6割を占める個人消費を活性化させる政策こそが求められています。

この十数年来下がり続けてきた賃金を上げ、将来に不安のない安定した雇用を確立することこそ必要です。

社民党は、最低賃金時給1000円の実現など、働くものの所得向上と雇用の安定を通して、経済の活性をめざします。

しかし沖縄県民の怒りを踏み潰してもやむを得ない。戦争になればさらに犠牲を強いられる。参院選では力を貸して欲しい」と訴えた。

また、オスプレイ反対の現地の闘いで、那覇港の力又浮き輪などの抵抗で入港阻止したことで、低空飛行に懐中電灯で照らしたことで逮捕に来た県警に「照らした方が悪いのか、それほど低空を飛ぶ方が悪いのか」と訴え、現地でしか分からない闘いを実感、辺野古を認めれば普天間を返すのはウソで基地の一大拠点作りだと批判した。フクシマも沖縄も根本は憲法の問題、民主主義の声を上げていこうと訴えた。(文責:野崎)

「新報」読者会 5月14日(第2火)18時 弓之町「時事問題懇話会」 5月17日(第3金)18時 ※各連絡は県連合まで

党県連合では、4月中旬以降、各支部会議に3役が出かけ一緒に討論、夏の参院選に向けて、いま社民党が置かれている存亡の危機をどう受け止めているか、改選2議席プラス(全国目標300万票)に向けて、自分は何ができるかを確認しています。

4月18日、国際交流センターの会場を埋める130名を前に山シロ氏が「沖縄米軍基地問題の現状と県民の闘い」と題して講演した。

山シロ氏は「自民党の改憲の主張もそこまでやらないだろうと、どこか考えていた

参院選

ますます奪われる 生活破壊と改憲の阻止

社民党が奪われている位置をただ多くの党員が共有するかが勝利の展望に

会を開き、各党員の自宅を中心に号外配布や、初めてメーデー会場で号外配布を行うことを決めました。

4区でも号外・ポスター貼を話し、広域を受け持つ3区支部では久しぶりに津山での全体会議がもたれました。

連休中の集中行動と5月5日の号外5万枚配布に全力を

具体的行動として、4月末から5月連休での県下集中行動で号外配布・ポスター貼と街宣行動を行います。特に、党員宅や周辺でのポスター掲示の声かけにご協力をお願いします。



飛行訓練反対! 沖縄・岩国と連帯する集会

「憲法記念講演会」 4月30日(火)18時 山口大 嶺嶺(こうけつ)厚氏 場所 岡山国際交流センター 主催 岡山県平和センター

「新報」読者会 5月14日(第2火)18時 弓之町「時事問題懇話会」 5月17日(第3金)18時 ※各連絡は県連合まで

がどうなっただか。(の)